

■真済 真言僧。第3代東寺長者。師空海に畏れ多いと僧正を辞退，感動した文徳天皇が空海に大僧正を遺贈。

しんぜい
・ ・ ・ ・ ・ 800 = 生。左京の人。俗姓は紀氏。父は巡察弾正正六位上紀朝臣御園。

桓武天皇没 ・ 806 = 6歳：

嵯峨天皇即位 809 = 9歳：

葉子の変 ・ ・ 810 = 10歳：

幼少の頃から詩文に巧みであったが，

出家して大乘・外伝を学び，

のち_空海に師事して，

文華秀麗集 ・ 818 = 18歳：

弘仁格施行 ・ 820 = 20歳：空海が東国を巡歴した際，大安寺の幹海とともに従い，

嵯峨上皇 ・ ・ 823 = 23歳：

・ ・ ・ ・ ・ 824 = 24歳：_高雄山寺で伝法灌頂を受けた。異例の若さで伝法阿闍梨となったので，人々は奇なりと称したという。

経国集 ・ ・ ・ 827 = 27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 832 = 32歳：_空海から高雄山寺(神護寺)を譲られて，以後，運営に尽力，

17遣唐使遭難 836 = 36歳：一重宝塔の建立を奏請した。空海の入定を恵果墓前に報告し，密教を受法するため第17次遣唐使の一行に加わり，真言請益僧として真然と入唐することになったが嵐に遇って果たすことができなかった。以後12年間，神護寺を離れず，練行に努めたという。このことは嵯峨太上天皇にまで聞え，

・ ・ ・ ・ ・ 840 = 40歳：_内供奉十禅師に任ぜられ，実恵に替わって神護寺別当となった。

承和の変 ・ ・ 842 = 42歳：

・ ・ ・ ・ ・ 843 = 43歳：*権律師となり，新設の東寺二長者に任ぜられた。

・ ・ ・ ・ ・ 845 = 45歳：五大虚空蔵像を安置した神護寺一重宝塔が完成，

円仁帰国 ・ ・ 847 = 47歳：*律師，実恵に替わって東寺一長者となった。

・ ・ ・ ・ ・ 851 = 51歳：少僧都，

・ ・ ・ ・ ・ 852 = 52歳：真済の奏請により神護寺に年分度者3人が置かれ，

円珍入唐 ・ ・ 853 = 53歳：_権大僧都となった。

・ ・ ・ ・ ・ 854 = 54歳：

・ ・ ・ ・ ・ 856 = 56歳：_僧正に任ぜられたが，

国守迫及始 ・ 857 = 57歳：*上表して辞退し，僧正位を空海に譲る。文徳天皇はいたく感動し，空海に大僧正位を追贈し，真済に僧正位を授けた。

人民摂政の実 858 = 58歳：*文徳が病氣となり，真済は護持僧としてその平癒を祈るも，崩御したため，以後神護寺に隠居し，

・ ・ ・ ・ ・ 860 = 60歳：_没した。
空海の漢詩文を集めて「遍照發揮性靈集」十巻を編集した。著書に「高雄口訣」「胎蔵界念調私記」など。